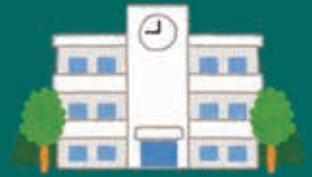




元気いっぱい! ごかっ子情報



町内の小・中学校で行われた取り組みや行事などを紹介します。
今月は、五霞小学校を紹介します。



5年生 田植えを終えて

地域の方々にご協力いただき、全学年で野菜作りや米作りを行っています。特に5年生の米作りでは、代掻きから田植え、これからの稲刈り、稲わらを使ったしめ縄づくりと一年間を通しての活動となります。今から大変楽しみにしています。このような活動の指導はもちろん準備まで地域の方々に大変お世話になっていきます。子どもたちも農業体験を通して、作ってくれる方々への感謝の気持ちや収穫する喜び、そして食への関心を高めることができました。

4月1日に、五霞東小学校と五霞西小学校が統合され五霞小学校としてスタートしました。五霞小学校では、地域の方々をはじめ専門的な方々を校外からお招きして、体験的な学習を多く取り入れています。

米作り体験や野菜作り

子供夢・アート・アカデミー 日本画家千住博先生に学ぶ

7月11日に文化庁事業で「学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業」の一つ「子供夢・アート・アカデミー」が開催されました。日本芸術院会員の芸術家に授業をしていただくというものです。講師は、日本画家の千住博先生です。はじめに日本の伝統文化である和紙の魅力とともに芸術の可能性や芸術には新たな価値を生み出す力があることなどをお話していただきました。もんだ和紙からさまざまな発想して造形活動をしていくという授業です。千住先生は一人一人に語りかけて創造力を引き出していきます。子どもたちは熱心に創作活動を楽しみながら作品を仕上げました。世界で活躍する千住先生とのふれ合いを通して、この素晴らしい体験に充実した表情でした。

6年1組 猿橋 愛莉

子供夢・アート・アカデミーが行われました。千住先生は、和紙のことを始めに話していました。千住先生の話を聞いて、学んだことが二つあります。一つ目は、和紙のことです。初めて触ったときはしつかりとしていたのですが、もんでいくのにもなつて和紙が柔らかくなつていつて驚きました。二つ目は、表現の自由のことです。つくるときに千住先生が「自由に思ったようにつくればいいんだよ。間違いはないよ。」などと言っていて、好きなように自由につくることができました。私はこの二時間で和紙の魅力や自由な表現の仕方を知ることができ、貴重な体験ができました。



一人一人に語りかける千住先生

家庭科や朝の読書でのボランティア

5年生の授業で家庭科の学習がはじまりました。手縫いやミシンの学習では、保護者の方にボランティアで支援いただき、先日もたくさんのボランティアの方に玉結びや波縫いなどのやり方を丁寧に教えていただきました。

また、読み聞かせボランティアも毎月一回朝の読書の時間に来ていただいています。本を読んでいただいています。毎月どんな本を読んでもらえるかどの学年もとても楽しみにしています。現在もボランティアを募集しています。

家庭科 ボランティア



朝の読み聞かせ

